

ひよこだより

第12号

H25.3.8(金)

2月の保育参観ではたくさんのご参加、ご協力をいただき、ありがとうございました。子ども同士の関わりや、子どもたちの普段の生活を少しでも見ていただけたのではないのでしょうか。また、子どもたちも保護者の方と一緒に遊ぶことができとても喜んでおりました。

3月1日に少し早い、ひな祭り会をしました。女の子は桃の花の髪飾りをつけ、保育士に飾りを指さして見せたり、本物の桃の花を触ってみたり、ひな人形をじいっと見たり、となんとなくいつもと違う雰囲気を感じていたのではないかな、と思います。保育士が『うれしいひなまつり』を歌うと、覚えているところを歌う子どもや、保育士が踊る姿を見て真似をしながら歌う子どもたちでした。

ひなまつり会



お友だちと
遊んでいますよ

お友だちと遊ぶって楽しい!

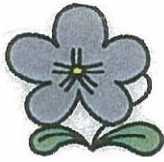
最近子どもたち同士で遊んでいることがあります。朝の集まりで「♪～手を繋ごう～」と保育士が歌えば子どもたちが自分からお友だちに手を差し出して手を繋いでいます。ブロックや洗濯ばさみで遊んでいても、保育士から離れ、いつの間にか子どもたちだけの集まりができていることもあります。手を繋いで歩いたり、目が合って笑い合ったり、「～ちゃん!」と話しかけたり、ぎゅ～っと抱きしめたり。そんな子どもたちの関係ができ始めていることに驚き、育つ姿に喜びを感じています。

いや!いや!

「いや!」子どもたちからこの言葉を聞くようになってきました。拒否をするという、自分で選択する力がついてきているのでしょうか? お友だちの真似をしているのでしょうか? なんとなく言ってみているのでしょうか?

自我が強まってきている子どもたちがおもちゃや場所の取り合いをして自己主張をしています。そんな姿からも成長を感じます。

0歳児担任保育士 古野



H25年 3月8日(金)

日中は暖かい日が続くようになりました。天気の良い日には子どもたちとテラスへ出ています。子どもたちから「今日天気いいね」や「気持ちいいね」と自分の思いを言葉であらわしていました。子ども達も目や肌で春の訪れを感じているのですね。

こんな事が出来るようになりました

4月はまだよちよち歩きのお友だちもいる中でスタートしたすみれ組。
今ではみんなが大きくなりかけっこしたりジャンプしたり音楽にあわせて踊ったりして楽しんでいます。

他にもこんな事が出来るようになりました。

【食事】4月は手づかみで食べたり足元はこぼしたご飯でまわりがべとべとになっていましたが、今ではひとりで上手にスプーンを口へ運ぶようになりました。苦手なものも少しずつ食べてみようとする姿も見られるようになりました。

【排泄】トイレに行くのを嫌がる子どもたちもいましたが、オムツからパンツに移行し自分から「おしっこ」と言って座れるようになっています。

【言葉】4月は1語文2語文だった言葉もこの1年でぐーんと増え、たくさんお話が出来るようになりました。おままごとでも「ごはんできましたよー」「おいしいね」とやりとりを楽しんだり、遊びの中で「貸して」「いいよ」「ありがとう」と言う言葉のやりとりが聞かれています。これからも一人ひとりの成長に合わせて育ちを支えていきたいと思ひます。



2月半ばから遊戯室におひなさまが飾ってありました。

初めて見るお友達もいたようで「うわ〜。すごーい。」や「大きいね！」などと言った声がでていました。

記念にお雛様と一緒に写真を撮りました。



ありがとうございました。

早いものでもう3月です。1年があつという間に過ぎようとしています。成長多き大事なこの1年を子ども達と一緒に過ごし保護者の方に見守っていった事を嬉しく思っています。これからも子どもたちと共に豊かな保育士として育っていききたいと思ひます。

(記 猿渡)

ちゅうりっぷだより

平成25年3月10日 発行



～ひなまつり～

3月3日のひな祭りにちなんで、自分たちのお雛様を作りました。自分たちで小さな丸い画用紙に顔を描くと、目や鼻、口と小さく書くことができていました。出来た雛人形をひな壇に飾ると、「きれいだね」「素敵だね」と口々に言って“嬉しいひな祭り”を歌っていました。歌い終わる頃に、「あっ！ぼんぼりがない！」と子ども達から声上がり、保育士が「ほんとだね！ぼんぼりがないね。どうしようか？」と投げかけると、「自分たちで作りたい！」と返事が返ってきました。そこで、ぼんぼりがどのようなものか実際に見に行くことにすると、お雛様の前に敷いたマットにちょこんと正座をして座っていました。目にしたお雛様に圧倒されたのか、何も話さない子ども達でしたが、少しすると「きれい」と小さな声で言っていました。ぼんぼりを見ている時や3人官女を紹介するときも正座でじっくりと観察していました。保育室に帰ってからぼんぼり作りを始めると、「ぼんぼりにはお花があった！」「ピンクみたいな色だった」とお友達と話しながら作っていました。完成したぼんぼりをひな壇に飾ると「これでお雛様が出来たね」と喜んでいました。そのあとは、「3人官女がない！」「5人ばやしは？」という声が聞こえており、どうも雛人形全部を作りたい子ども達のような様子でした。



～かごめかごめであそびましょう～

簡単なルールなら理解して遊べるようになってきた子どもたちは、かごめかごめが大好きです。鬼になったお友達の後ろに来ると、恥ずかしそうに笑いながら「だーれだ？」と聞いています。鬼のお友達から「〇〇ちゃん！」とあてられると「せいかーい！じゃ、鬼さん交代ね」と交代しています。顔を見なくても声で後ろのお友達が誰なのか？もわかってきています。

～最後に～

1年間ちゅうりっぷのクラスたよりを発行してきてこれが、最後の発行です。今年1年間で子どもたちは、いろいろなことを経験し、成長してきました。来年からは、こすもす組になります。個性豊かで元気いっぱいの子どもの来年の姿を保育士も楽しみにしています。一年間ありがとうございました。

第12号(最終号)



平成25年3月8日(金)

☆おいしそうなお弁当がたくさんできました！☆

保育参観では、お忙しい中、たくさんの保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。お子様の保育園での様子やこの一年間での成長を、見て感じていただけたのではないかな、と思っています。

お弁当作りでは、保護者の方々の手も加わって、アイデアが感じられるおいしそうなお弁当が出来上がっていて、見ている私たちがつい手を伸ばしてつまみ食いしたくなるほどでした。親子で楽しそうに会話をしながら夢中になって製作している姿がとても印象的で、私も時間が経つのも忘れてしまうくらい、楽しい一時でした。



☆ブロッコリーの赤ちゃん☆

園庭の畑には今、芽キャベツ、ブロッコリー、チンゲン菜、白菜、レタス、水菜が植えてあります。子どもたちは、その野菜の生長をととても楽しみにしているようで、園庭に出ると、畑のまわりをぐるっと一回りして、野菜を観察しています。

先月、園庭で遊んでいる時に、大きな葉っぱの中に小さなブロッコリーができているのを見つけた子どもたちは、「ブロッコリーの赤ちゃんがいるよ！」「かわいい！」「早く大きくなってね。」などとまるで本当の赤ちゃんに話しかけるような眼差しでブロッコリーに話しかけていました。

そして、3月になり、そのブロッコリーの赤ちゃんがさらに大きくなっていました。子どもたちは、「ブロッコリーの赤ちゃんが大きくなって！」「ほんとだ！」と口々に話し、嬉しそうです。

そんな中、Aちゃんが、「ブロッコリーの赤ちゃん、お姉ちゃんになったんだね。」と言。すると、そのブロッコリーの下にまた小さなブロッコリーができていたのを見つけたBちゃんは、「ブロッコリーのお母さんからまた赤ちゃんが生まれてる！」

子どもならではのかわいらしい発想、そして発言に、春の暖かい日差しのように、心がほっこりと温かくなった出来事でした。



☆お知らせ☆

今月のつどいの会と避難訓練の日程を、避難訓練が12日(火)、つどいの会が19日(火)に変更しておりますので、よろしくお祈いします。



23日(土)の卒園式は、3歳児も参加します。時間等につきましては、また後日お知らせします。

3歳児担任 嶋津 由佳



平成25年 3月 8日 (金) 発行

やわらかな春の日差しがうれしい季節になりました。園庭の枝にも蕾が顔を出してきました。保育参観は、ありがとうございました。保育参観の後、子どもから「おうちでね、的を作ったんよ!!」と家庭でも一緒に的を作ったり、いろんな物も作って“楽しんだよ!!”と子ども達の会話もひろがっています



☆お雛様って素敵だね☆

「保育園には、お雛様が嫁いできたんだよね。」とひな祭り会を自分たちで作ったお雛様と一緒に祝いをしました。さまざまな素材を使った子ども達の力作は、その豊かな表情一つひとつに子どもの表情と熱意が込められています。お雛様もこれからの子ども達の成長を見守ってくれることでしょう。



みんなで行った
お別れ遠足

28日に高炉台公園へお別れ遠足に行ってきました。天気も良く、「もう汗かいちゃったよ〜。」と、広い芝生を走り回ったり、ターザンロープに挑戦したりと、たんぽぽ組のお友だちと一緒に話したり遊んだり楽しんでいました。たくさんの思い出ができたようです。

いろいろな事があったなあ

この1年、ひまわり組の仲間たちとさまざまな経験をしてきました。毎日の遊びや生活を通して自信をつけ、頼もしく成長してきました。時には喧嘩して、仲直りをして、たくさん笑って…。いろいろな気持ちを経験してきたみんな。年長さんへの準備は万全です! 進級が待ち遠しいですね。



4歳児 中村 友美 有田洋子



H25. 3. 8 (金) 発行

“あたたかくなつたなあ”と感じたかと思うと、さくらんぼの花が咲いたり、畑の野菜が育ったり、自然の中に生きている花や植物は敏感に春を感じ、知らせてきます。この春の訪れを喜んで子どもたちの姿を見ていると“一緒に過ごせるのはあと少しなのだなあ”と、子どもたちが入園したときの幼い姿を思い出したり、新しい出発を喜びたいなという気持ちが交錯し、つい感傷的な気持ちになっている私を感じています。

「新しいお内裏様とお雛様と一緒に」

ひなまつり会をしました。自分たちでつくった衣装を着てお内裏さまとお雛様になりきっていました。

子どもたちは「おだいらさまとおひなさま、新しいお家、気に入ってくれたかなあ」と話していましたよ。

5日にひな人形を箱に片付けようとする時、

「えー、まだ飾っててほしかった。」「あと一日だけ。」と、

昔からのいわれ通り早く片付けたい保育士の心とは別に、ひな人形とは離れたくない子どもたちでした。



お別れ遠足

たのしかったね。



2月28日、高炉台公園に行きました。 天気がとてもよく、遠足日和でしたよ。すべり台やターザンロープで遊んだり、鬼ごっこをしたり、こすもす・ひまわり組の子どもたちともたくさん遊びました。行き帰りの道も、「あ、たんぽぽが咲いているね。」など、春を探しながら歩いていました。たくさん思い出ができたよう
です。



やすらぎ荘のひなまつり会でうれしいひなまつりを踊りました。おじいさん、おばあさんが喜んでくださり、とてもうれしそうでした。「まだ、踊りたいね。」と話していました。7月にたなばたまつりで踊ったときとは違い、堂々と踊ったり、歌ったりする姿を見て、成長を感じる場面でした。



* つどいの会と避難訓練の日が変更しています。避難訓練→12日。つどいの会→19日に変わりました。よろしくお願ひします。